

島根原子力発電所第2号機 指摘事項に対する回答整理表(耐震性についての計算書:燃料プール冷却系熱交換器等)

No.	指摘日	資料の該当箇所				コメント内容	回答日	回答	資料等への 反映箇所	備考
		ヒアリング 資料番号	図書種別, 目録番号	図書名称	該当頁					
1	審査会合 (2019/10/8)	-	設置変更許可 審査からの 申送り事項 No.51  4条-別紙7	機器・配管系における手 法の変更点について	4条-別紙 7-74~77	横置円筒容器へのFEMモデルの適用につ いて、適用評価部位は容器(脚取付け部)以 外の脚や基礎ボルトも含むのか説明するこ と。また、モデル化の詳細及び建設時の公式 等による評価の条件、結果との比較につい て、詳細設計段階で説明すること。	今回回答	<p>今回工認の横置円筒形容器の耐震評価においては、JEAG式又ははりモデルに よる応答解析で荷重及びモーメントを算出し、それらを用いて胴、脚及び基礎ボルト の応力評価を行います。その際、胴の応力評価において精緻化が必要となった 場合には、荷重及びモーメントをFEMモデルに入力することにより胴の脚付け根 部の応力を算出します。この耐震評価方法の適用方針を耐震評価フローにて示 し、FEMモデルを適用した胴の応力評価の精緻化方法を各設備の耐震計算書に て示します。</p> <p>設置変更許可段階では、胴の応力評価を精緻化する場合において、胴について のみFEMモデルによる応答解析を適用する方針としており、設備全体として応答 解析手法に一貫性はありませんでしたが、今回工認では応答解析手法に一貫性 を持たせる方針に見直しました。</p>	<p>【耐震評価フロー】 NS2-補-027-10-50「横置円筒形容器の 耐震評価方法の適用方針について」P.3</p> <p>【FEMモデルを適用した胴の応力評価 の精緻化方法】 NS2-添2-004-07「VI-2-4-3-1-1燃料 プール冷却系熱交換器の耐震性につい ての計算書」P.31,32</p>	主な説明事 項1-3

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所(耐震性についての計算書:燃料プール冷却系熱交換器等)

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-005-03	VI-2-5-3-1-1 アクムレータの耐震性についての計算書	P.9	表番号の誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)表2-2 (新)表2-3	2022/2/21	
2	NS2-添2-005-03	VI-2-5-3-1-1 アクムレータの耐震性についての計算書	P.10	図4-1の不要な矢印を削除しました。	2022/2/21	
3	NS2-添2-005-03	VI-2-5-3-1-1 アクムレータの耐震性についての計算書	P.16	表4-7における注記の記載を修正しました。(下線部参照) (旧)*1 (新)*	2022/2/21	
4	NS2-添2-005-03	VI-2-5-3-1-1 アクムレータの耐震性についての計算書	P.17,27,38,41,44	据付場所の床面高さとして設計震度をとっている高さ(*1:基準床レベル)が異なる場合は併記することになっているため、据付場所の床面高さを追記しました。(下線部参照) (旧)原子炉格納容器附帯 <u>EL 27.907</u> *1 (新)原子炉格納容器附帯 <u>EL 23.800(EL 27.907)*1</u>	2022/2/21	
5	NS2-添2-005-03	VI-2-5-3-1-1 アクムレータの耐震性についての計算書	P.24,36	応力の評価における誤記を修正しました。(下線部参照) (旧)疲れ解析 (新)疲労解析	2022/2/21	
6	NS2-添2-005-03	VI-2-5-3-1-1 アクムレータの耐震性についての計算書	P.38	逃がし安全弁逃がし弁機能用アクムレータにおける以下の設計条件に単位を追記しました。 ・最高使用圧力(MPa) ・最高使用温度(°C) ・周囲環境温度(°C)	2022/2/21	